

令和4年2月24日

## ▼タイトル

高島地域住民自治協議会設立総会の開催について

## ▼概要

社会を取り巻く状況の変化により、人口減少・少子高齢化が進み、地域で活躍する人材の高齢化、区・自治会などの地域での役員の担い手不足など、集落機能の低下が懸念されています。

今後も、ますますの人口減少が予測される中で、区・自治会が担っていた役割を継続することが困難な状況となることも推察され、今までと同じ自治組織の継続が懸念されています。

そこで、高島地域では区・自治会が今後も持続可能な活動ができるよう、様々な団体や地域で活動されている方々と協力して、住み慣れた地域で安心して暮らしていける仕組みづくりを進めるため、「住民自治協議会」を組織し下記のとおり設立総会を開催いたします。会議は公開で行います。

▼開催日時 令和4年3月6日（日） 午前10時～  
（受付：午前9時30分～）

▼開催場所 ガリバーホール（高島市勝野670番地 0740-36-0219）

▼内 容 設立総会（設立趣旨説明、規約、役員の選任および承認、愛称決定表彰式）  
第1回総会（まちづくり計画、令和4年度事業計画案および予算案の承認）

▼出席者 会員約70名、来賓（市長および高島地域選出市議会議員）

▼補足資料 高島地域住民自治協議会設立準備会だよりNo.1、No.2

▼その他 新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催いたします。取材にお越しになる場合はマスクの着用などにご協力くださいますようお願いいたします。

## ▼問い合わせ先

○所 属：高島地域住民自治協議会設立準備会事務局（市民生活部高島支所）

○担 当：山田

○電話 番号：0740（36）1121

○ファックス：0740（36）1467



# 高島地域 住民自治協議会

## 設立準備会だより [No.1]

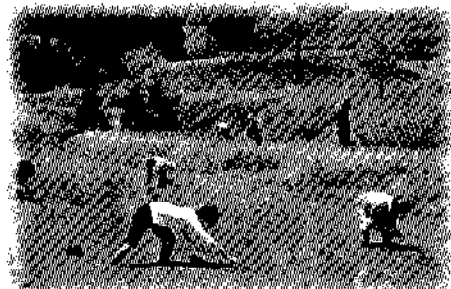
《高島地域住民自治協議会 設立準備会で検討しています》

### 1. 人口減少で見た私たちの地域の現実と課題

現在、私たちが暮らす地域を取り巻く環境は、少子高齢化への対応、快適な生活環境の確保、安全・安心な暮らしの確保など、さまざまな課題を抱えている中で、今まで区・自治会や子ども会、婦人会、消防団などたくさんの地域活動によって支えられてきました。

しかし、近年の人口減少などにより、今まで当たり前のようにできてきた地域活動すら出来なくなってしまうことが予想されます。

このことは、区・自治会をはじめ、地域の各種団体など、地域に関わるさまざまな方々の共通の課題です。



畑の棚田/オーナー田植え

### 2. 新しい地域づくりのしくみ

高島地域の課題を解決するため、それぞれの団体が個別に活動していくのではなく、自治会を核としながら各種団体が助け合い協力しあって、地域の暮らしを支えるために活動する新しい組織づくりが必要です。

このため、新たな住民自治組織として「高島地域住民自治協議会」の設立に向けて、現在、設立準備会（令和2年10月設置）を立ち上げて、具体的な組織や活動内容などについて検討を進めています。

### 3. 住民自治協議会ではどのような取り組みを行うのか

住民自治組織は、区・自治会を統合したり、自治会の代わりとなる組織ではありません。地域の課題などに対応できるように自治会や各種団体という枠を超えた範囲での活動を想定しており、区・自治会や各種団体などと住民自治組織がそれぞれの役割を分担することによって、自治会などの負担軽減につながるものと考えています。

これまで、準備会では、住民自治協議会の活動の基本方針（案）について協議を重ね、3つの重点テーマを設定しました。

#### 方針①：『区・自治会などの困りごと支援』

区・自治会などでの提出書類の作成や講師の派遣元の相談、困りごと相談など

#### 方針②：『地域の人材発掘と担い手の確保』

地域の困りごとをサポートしていただける団体や個人と困っている区・自治会などとのマッチング

#### 方針③：『区・自治会など単体では困難な事業の実施』

同じ悩み、困りごとを抱えている区・自治会などと協働し、解決するための仕組みづくりや協力者を支援



鵜川の棚田  
オーナー田植え  
稲刈り

今後も準備会で、活動方針や活動計画を定めた地域まちづくり計画を策定するほか、組織に参加・参画していただける会員を呼びかけ、住民自治協議会の設立に向けての体制づくりを進めたいと考えています。

このチラシの内容についてのご意見・ご感想は事務局（高島市役所 高島支所内 / 36-1121）山田までお願いします。

# 私たちのまち

## 高島地域

### 愛称・キャッチコピーを公募します

愛称・キャッチコピーをどの様に使うのか？

案① 協議会に代わる組織名として使用する

案② 協議会を親しみを込めて呼べる愛称として使用する

案③ 協議会の活動をアピールするキャッチコピーとして使用する

#### 背景説明

ますます高齢化が進んでいく高島市では、近い将来区・自治会の担い手が不足して自治会活動が困難となる可能性が危惧されています。そこで、市内の6地域（マキノ・今津・安曇川・朽木・高島・新旭）では、従来の区・自治会と役割を分担して住民自治活動を展開するための「地域住民自治協議会」の発足に向けて準備が進んでいます。

我々の高島地域（旧高島町）でも本チラシの表面で紹介したとおり、「高島地域 住民自治協議会（以下協議会）」の設立に向けて準備を進めていますが、この新しく生まれる住民自治協議会が高島地域の住民にとって愛着が感じられ親しみが持てる様にしたいと考えています。

そこで、協議会の「愛称」もしくは「キャッチコピー」を住民の皆様から広く募集することになりました。

#### 募集対象者

高島地域（旧高島町）にお住まいの方

#### 募集期間

令和3年12月20日（月）受付分まで

#### 応募方法

事務局（高島市役所 高島支所内）に備え付けた応募用紙にご記入の上 提出してください。なお、電話でも受付いたしますので事務局（36-1121）までお電話ください。（ご住所とお名前をお聞きます。）

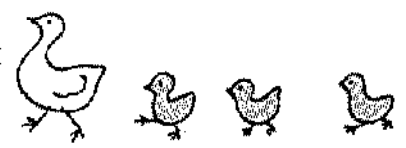
#### 選考方法

協議会 設立準備会にて選考し、令和4年2月末頃に発表いたします。

#### 謝 礼

採用された方には、協議会設立総会（令和4年3月開催予定）にて、協議会会長名で表彰いたします。

注：応募作品の著作権 その他一切の権利は協議会に帰属するものとします。



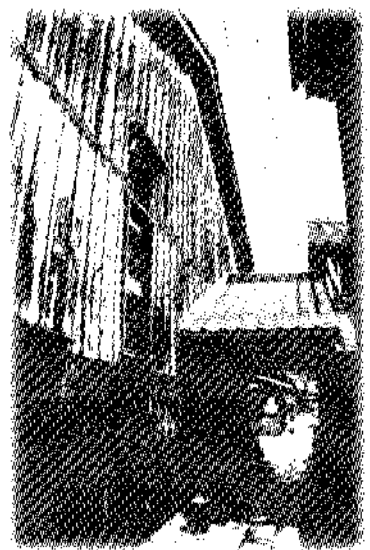
#### 高島地域の

#### コナ話

#### あんな話

### （大化けしていたかもしれない高島地域）～ 大溝ルーツの小野組

1ヶ月少し前の話になりますが、十月十七日に放映されたNHK大河ドラマ「晴天を衝け」で、主人公の渋沢栄一が三井組と小野組に対して合同で国立銀行を設立するように詰め寄るシーンが放映されました。



びれっじ1号館

この小野組というのは江戸時代の寛文2年（1662）頃に大溝の地から盛岡（岩手県）に出て成功した高島商人（近江商人）の小野権兵衛主元がルーツであることをご存知でしょうか？  
明治のはじめに国立銀行創設に関わる程に力をつけた小野組でしたが、銀行創設直後にマネジメント上の問題によりビジネスの第一線から退くことになりました。しかし、近代日本の誕生時に活躍した小野組が高島地域から出ていたということは我々にとって大変誇らしいことですね。

残念ながら小野組は破綻してしまいました。が、今も岩手県では小野組の系列を引く企業が多く活躍されています。もし、小野組が今もビジネスの第一線で活躍していれば、我々の暮らす高島地域は大発展を遂げていたかもしれません。

なお、現在は更地になっていますが、小野権兵衛主元が出た小野家総本家の宅地跡は大溝の下田食料品店さんの裏手にあり、説明看板が建てられています。

注：小野組の歴史秘話については、勝野出身の久保田暁一先生が「異色の近江商人 小野組物語」（かもがわ出版）として小説化されており、高島図書館で借りることができます。



# 高島地域 住民自治協議会

## 設立準備会だより【No.2】

1 1月末に全戸配布しました「設立準備会だより No.1」では、人口減少で見えてきた私達の地域の現実と課題、それらを克服するために高島市で検討されている新しい地域づくりのしくみなどについてお知らせしました。

その後、高島地域住民自治協議会 設立準備会において更に協議を進めた結果、高島地域(旧高島町)で実施すべきと考えられる事業の基本方針、および各事業の概要が下記のようにまとまりましたので紹介いたします。



設立総会は公開にて行いますので、事前連絡無しでもなたでも傍聴が可能です。

- ★協議会規約(案) 承認
- ★理事の選任
- ★役員の承認
- ★まちづくり計画(案) 承認
- ★令和四年度事業(案) 承認
- ★令和四年度予算(案) 承認
- その他事項

### 住民自治協議会 設立総会のお知らせ

高島地域住民自治協議会の設立に向けて、令和二年十月から設立準備会にて協議を進めてきましたが、高島地域(旧高島町)の特質にマッチした活動の基本方針や協議会規約、組織構成などがほぼまとまりました。

ついでには、次に示す予定にて設立総会を開催します。

一、日時 令和四年三月六日(日) 午前十時より

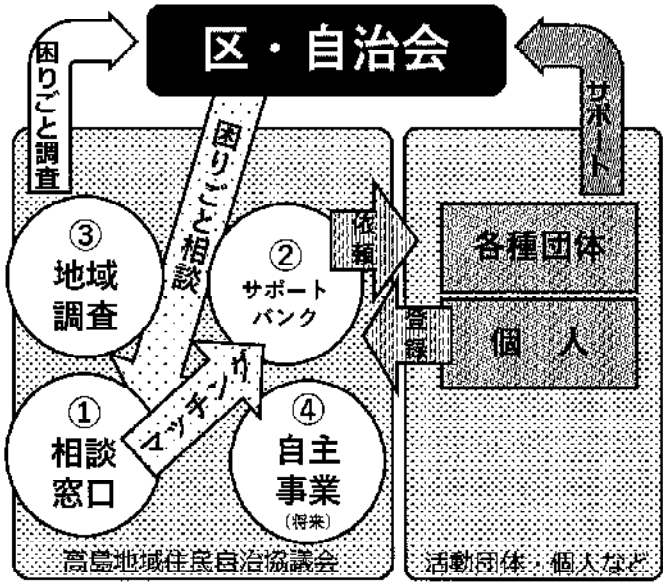
一、場所 高島公民館ガリバーホール

一、議案

基本方針 ①	区・自治会の困りごと支援
区・自治会活動を持続可能なものとするため、区・自治会の困りごとに寄り添い、区・自治会での提出書類の作成や講師の派遣元の相談など、困りごとの支援を行います。	

相談窓口の設置 高島公民館を拠点に、区・自治会活動の困りごとや相談を受付。

基本方針 ②	地域の人材発掘と担い手の確保
地域の困りごとの対応策として紹介する団体を掘り起こして、サポートバンクに登録を進めます。また、地域で活動している団体や個人、地域外、市外の団体や個人の方々のサポート体制を構築し、区・自治会の困りごとを支援する方々を募ります。サポートしていただける団体や個人と、困っている区・自治会や団体とのマッチングを行います。	
事業名	事業の概要
サポートバンク	地域でおこなうイベントのチラシ作りや講師派遣の依頼など、困りごとを解決する対応先をサポートバンクとして登録。
団体の担い手確保	高島地域のサポーターとなっていただく、団体・個人の掘り起こし。団体の担い手の確保。



基本方針 ③	区・自治会単位では困難な事業の実施
単独の区・自治会では実施が困難となってきた事業を近隣の地区と合同で実施するなど、そのやり方や方法を一緒に考え協力し合う体制を整備していきます。区・自治会の困りごとの解消を目指して、アンケートを使って困りごとの調査を行うとともに、同じ悩み、同じ困りごとを有する区・自治会と協働し、そのことを解消するための仕組みや協力者を探ります。	

地域調査	区・自治会へのアンケート調査。
自主事業	単独では実施困難となってきた事業を、近隣の区・自治会と合同で実施。



## 会員の募集について

3月6日に設立総会を予定しています高島地域住民自治協議会では、現在 会員を募集しています。

この「設立準備会だより」で紹介している基本方針にご賛同いただける高島地域(旧高島町)内の事業者様、および高島地域で活動されている各種団体・組織で入会を希望される場合は事務局(高島支所内)までお申し出ください。

募集期限：令和4年2月10日(木)

## 高島地域住民自治協議会設立準備会 委員

氏名	選出団体名	備考
井上 修三	社会教育委員	
加藤 幸江	高島民生委員児童委員協議会	(設立準備会 副会長)
川島 善治	高島地域消防団	
小谷 浩司	高島地域区長・自治会長連絡会	旧第3・4学区 / ~R3.4.20
中村 真奈美	高島学園地域学術協働本部	
仁賀 定夫	大溝の水辺景観まちづくり協議会	
八田 和子	高橋赤十字事件団	
林 昭一	高島地域区長・自治会長連絡会	旧第2学区 / R3.4.21~
平松 謙	高島地域区長・自治会長連絡会	旧第3・4学区 / R3.4.23~
古川 麻和	高島地域区長・自治会長連絡会	旧第2学区 / ~R3.4.20
村田 真美	高島住民福祉ネットワーク	(設立準備会 会長)
藪内 キヨ子	公募委員	
山田 善詞	鶴川郡田保学舎	
山田 與三雄	高島地域区長・自治会長連絡会	旧第1学区 / ~R3.4.20
山本 敏一	高島市老人クラブ連合会高島支部	~R3.4.21
横田 久夫	高島青少年育成学区区民会議	
和治 敏文	高島地域区長・自治会長連絡会	旧第1学区 / R3.4.21~

「設立準備会だより」第一号で協議会の愛称(もしくはキャッチコピー)を募集しました。募集期間中に応募がありませんでした。この為、設立準備会にて別の方法で募集する方法を検討しています。

決定した愛称(もしくはキャッチコピー)は、三月六日に予定されている協議会設立総会にて発表いたします。今暫くお待ち下さい。

キャッチコピー？

高島地域住民自治協議会(設立準備会)事務局で仕事をさせていただくことになった奥村です。

高島の皆さんの  
お困りごとに  
精一杯向き合っ  
ていきたいと思っ  
ております。

お気軽にご相談ください！



奥村 真美

地域戦略支援員

## 高島地域の

### コナ話

### あんな話

## 近代学校建築を今に伝える貴重な遺構

### 武曾学校

明治五年(1872)に学制の発布により、我が国の近代学校制度が始まりましたが、そのわずか4年後の明治九年(1876)に武曾地区に学校が開校しました。

その建物は145年後の今も、集落の集会所として使われています。



武曾学校

玄関の屋根のカーブが非常に優雅で、2階の屋根の鬼瓦には集落名の「武曾」という文字が、1階の屋根の鬼瓦には「学校」という文字が浮き上がっています。

この建物は今でも「武曾学校」と呼ばれており、近代学校建築を今に伝える貴重な遺構として高島市の文化財に指定されています。

玄関の向って左側には、明治十七年に建造された半鐘がぶら下がっています。建物が学校として使われていた時代、授業の始まりや終了を知らせるために使われていたのでしょう。

そして、建物の左側には神社があって、建物の正面には、「村内安全」と文字が彫られた大きな常夜灯があり、明治時代にタイムスリップした様な素敵な空間が形成されています。

注：武曾学校の位置は、Googleマップを開き、「旧 武曾学校」で検索してください。